

2019 年度事業報告書

特定非営利活動法人 ニュースのタネ

I 事業期間

2019年1月1日～2019年12月31日

II 事業の成果

独自の調査報道の発信については、編集長の立岩がアメリカで入手した公文書をもとに沖縄にアメリカ軍が展開した経緯やその際の当時の岸信介首相の発言などを報じて、今の安倍政権の対応に一石を投じた。また、山崎理事が入手した福島第一原発事故直後のアメリカ政府のデータを解析し、事故直後からアメリカ政府が日本の各地で放射線のデータを計測していたことやその数値が一般の認識をはるかに上回るものであったことを明らかにした。また後半からは、調査報道シリーズとして「化学物質の脅威」の取材、報道に着手。2020年も継続する形で取材を続けるものとなっている。

ファクトチェックについてはFIJと連携して沖縄知事選、統一地方選などでファクトチェックを実施。この中で、日本維新の会が主張する大阪と構想や教育無償化の実績について事実と異なる点を指摘し、大きな反響を呼んだ。

このファクトチェックはFIJの事務局長として日本のファクトチェックをけん引してきた楊井人文氏が専属の編集長に就任。2019年10月から積極的にファクトチェックの記事を出している。

もう1つの柱である「調査報道の未来を考える催し」については、6月に毎日放送にて「政治と金をどう調査するか」というセミナーを公益財団法人政治資金センターと共催。神戸新聞、京都新聞からの参加も得て中身の濃い研修を実施することができた。

2019年10月に楊井氏と同時に、弁護士、ジャーナリスト、ブロガーなどの新たなメンバーが加わった。それを機会に、メディアの名称をインファクトに変更。英語の「実は」を意味する「in fact」から得たもので、国内外のジャーナリストからも良い感触を得ている。

2019年に編集長の立岩が出した著作は「トランプ報道のフェイクとファクト」と「ファクトチェック最前線」の2冊。その2冊の印税がインファクトとしてスタートしてからの2か月の活動費として使われた。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

事業① 調査報道専門ウェブサイトの充実を図った。

(内容) 独自の調査報道、ルポをウェブサイトにて展開した。

ウェブサイトのURLは <https://infact.press/>

事業② 情報の真偽を確認するファクトチェックで主導的な役割を担った。

(内容) 2019年に行われた沖縄知事選、統一地方選、参議院選挙にて候補者の発言やネット上の言説などについて真偽を検証して発表した。

ウェブサイトは同上。

事業③ 調査報道、ジャーナリズム関連のセミナーの開催事業

(内容) 政治と金をどう調査するかをジャーナリスト、研究者、情報処理の専門家という異なる観点から解説してもらい、理解を広げた。80人が参加し、活発な議論が行われた。

(共催) 公益財団法人政治資金センター

(実施場所) 毎日放送

(実施日時) 6月15日(土) 13:30~18:00 (開場13:00)

・調査報道とファクトチェックをどのように進めるのかについて幅広く参加者を募って議論。

(実施場所) 日比谷図書館

(実施日時) 9月29日 10:00~12:00

事業④ 大手メディアを通じたジャーナリストとしてのものの見方の紹介

(内容) 大手メディアを通じてニュースのタネで取り組んでいる取材に基づいたものの見方を伝えることで、社会的弱者への共感や少数意見の保護といった視点を紹介した。

毎日放送「ちちんぷいぷい」 毎週水曜日レギュラーコメンテーター

毎日放送ラジオ「子守康範 朝からてんコモリ」 毎週金曜日レギュラーコメンテーター

毎日放送ラジオ「報道するラヂオ」など出演

日本テレビ「バンキシャ」で北朝鮮レポート (6月23日)

文化放送「大竹まことのゴールデンラジオ」(7月8日)

日刊ゲンダイで毎週火曜日にコラム「ファクトチェック・ニッポン」連載

GOETHEにて「LIFE SHIFT」連載

その他、朝日新聞、共同通信、東京新聞などの取材に応じてコメントを出す

事業⑤ ジャーナリズムへの理解を広める活動

(内容) 大学、新聞などが主催する講演会などに積極的に協力。

・JICAにて各国の公共放送の担当者に「公共放送と調査報道」のテーマで講義 (1月18日)

・南山大学大学院にて国際的なジャーナリズムの活動について講義 (4月24日)

・静岡県立大学主催の市民講座で調査報道、ファクトチェックについて講義 (1月31日)

・台湾大学にてファクトチェックの取り組みについて講演 (6月1日)

・神戸新聞主催の講演会にて調査報道、ファクトチェックについて講義 (6月28日)

・同志社大学にてジャーナリズムの国際的な動向について講義 (7月2日)

・近畿大学で調査報道について講義 (7月5日)

・神戸学院大学にてジャーナリズムについて講義 (7月9日)

・京都大学主催のシンポジウムで「フェイクニュースとどう戦うか」講演 (7月22日)

IV 社員総会の開催状況

第8回通常総会

(日時)12月22日 17時～19時

(場所) 当事務所

(社員総数) 10名 出席者数 8名(表決委任者2名)

(内容) 第一号議案 事業報告書、財産目録、貸借対照表及び活動報告書 付議の件、

第二号議案 役員選任の件

第三号議案 議事録署名人選任の件

議長より議事録署名人として、立岩、豊村、三馬を指名したいとの提案があり、これを諮ったところ全員異議なく承認した。全議案とも審議の結果満場一致で可決承認された。